

●公益法人Ⅲα Version 7.003、公益法人α Version 8.003

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

1. Windows10 April 2018 Update (1803) に対する対応

- 元帳検索、定型仕訳登録等の業務で、科目選択欄からキー入力によりカーソルを移動させようとしても移動しないという問題を修正しました。

2. クラウド共有オプションをご利用のお客様へ

現在ご利用いただいております「クラウド共有設定」ですが、平成 30 年 6 月 21 日にクラウド用 Web アプリの更新が行われます。

平成 30 年 6 月 21 日以降にクラウド共有マスターを開く際は、ご利用の「上手くんαシリーズ」を必ず最新バージョンにして、下記のバージョンになっていることを確認いただき、ご利用くださいますようお願い申し上げます。

◆ プログラムバージョンについて

➢ [確認方法]

業務選択画面右上のライセンス関係タブから「上手くんαライセンス管理を行います」を選択し、バージョンをご確認ください。

・経理上手くんα Pro II 公益法人 : 18.004

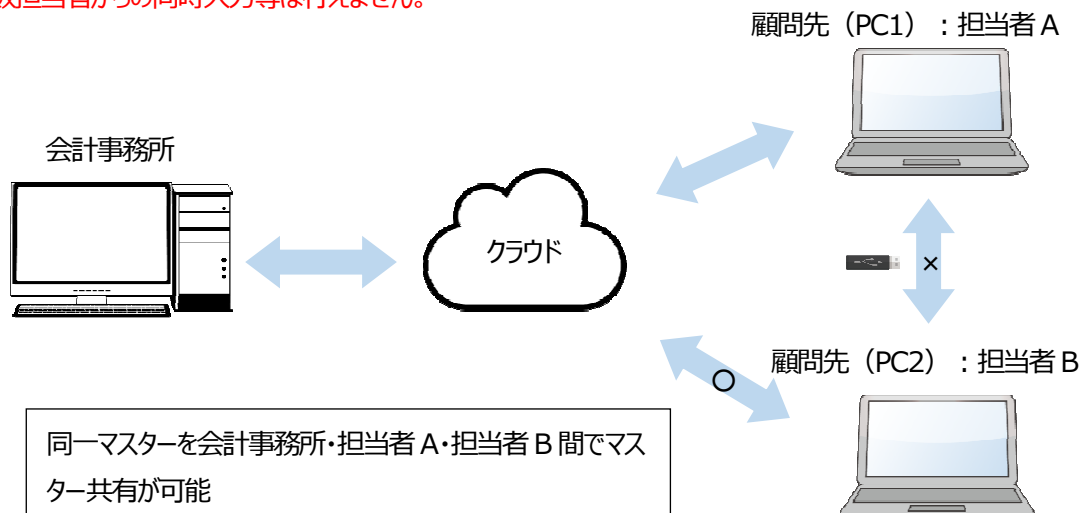
各プログラムをインストールしていない状態で、クラウド共有マスターを開こうとした場合、「サーバーメンテナンス中の為使用できません。ホームページのメンテナンス状況を確認してください。」とメッセージを表示しクラウド共有マスターを起動する事ができません。

◆ クラウド共有設定

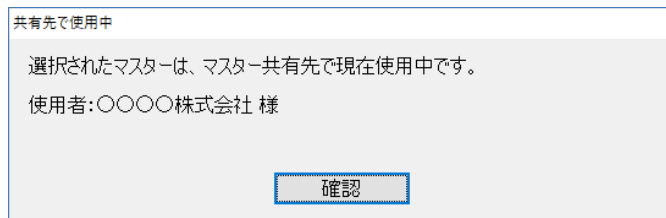
➢ クラウド共有マスター複数担当者対応

・同一マスターを会計事務所と顧問先 : 担当者 (PC1) ・顧問先 : 担当者 (PC2) で共有することを可能にしました。(共有数の制限はありません)

※複数担当者からの同時入力等は行えません。



- ・クラウド共有マスターはマスターコピー等での移動ができないため、他の PC で操作ができませんでした。複数担当者でのクラウド共有を可能にすることで移動することなく他の PC から操作することが可能になりました。
- ・複数の担当者（複数拠点）がクラウドマスターを扱えるため、他の拠点で使用中的の場合、業務選択時に現在使用者の名称（クラウド契約時に登録された名称）を表示するようにしました。



- ◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“公益法人Ⅲ d b（VERSION:7.003）、公益法人 d b（VERSION:8.003）の変更点”を参照してください。

## 改良・修正

### I. 導入・更新

#### 1) 翌期更新／前年度からの更新（公益法人Ⅲ d bのみ）

- ・公益法人Ⅲ d bの部門配賦残高更新に対応しました。

#### 2) 前年度からの更新

- ・資金科目・予算・予備費関係登録において、過年度マスターの来期予算から当期マスターの当期予算に年間予算・月次予算ともに更新しないように修正しました。
- ・前年度マスターの予算登録を月別予算入力にしていないう状態で前年度からの更新をかけると、当年度マスターの前期の月別予算が流用分を除いてクリアされるのを修正しました。

#### 3) データ抽出

- ・「未設定科目エラー」で取り込めなかった仕訳のリストを表示するように対応しました。
- ・チェックリスト出力においてデータ抽出した仕訳の作成者の欄が空欄で出力されていたのを、抽出元マスターの情報をそのまま持つてくるように修正しました。

### II. 登録・入力

#### 1) 仕訳入力

- ・一括修正時に部門を指定する際、部門番号でしか指定できなかったのを、部門コード・部門名称の一覧表示から選択できるように改良しました。

The screenshot shows a transaction entry screen with a dialog box for department selection. The dialog box is titled '部門の選択' and contains a list of departments with their codes. The list is as follows:

部門コード	部門名称
0000	○部門
0001	A部門
0002	B部門
0003	C部門
0004	D部門
0005	E部門
0006	F部門
0007	G部門
0008	H部門
0009	I部門
0010	J部門
0011	K部門
0012	L部門
0013	M部門
0014	N部門
0015	O部門
0016	○部門
0017	P部門
0018	Q部門
0019	R部門
0020	S部門
0021	T部門
0022	U部門
0023	V部門
0024	W部門
0025	X部門
0026	Y部門
0027	Z部門
0028	A A部門
0029	A B部門
0030	A C部門
0031	A D部門
0032	A E部門

- ・仕訳検索の対象データのコンボボックスの下に「入力仕訳」「修正仕訳」の項目を追加しました。
- ※対象データが「現在のユーザー」の場合、「入力仕訳」「修正仕訳」のチェックボックスが有効になります。またユーザーの権限が「仕訳入力可（他者入力閲覧・訂正可）」の場合のみ有効になり、ユーザーの権限が「仕訳入力可（他者入力閲覧・訂正不可）」の場合は、自ユーザーの仕訳のみ表示されるため、コンボボックスの切り替えは無効にしています。

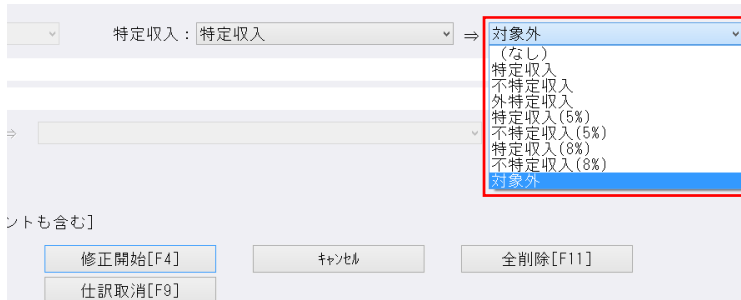
The screenshot shows a search filter dialog box. The '対象データ' dropdown menu is highlighted with a red box and contains the following options:

- 現在のユーザー
- 入力仕訳
- 修正仕訳

- ・出納帳形式で、伝票番号および証憑番号を入力できるように改良しました。
- ・伝票修正画面で、枝番未入力確認メッセージを表示するように改良しました。

- ・一括修正で、変更後の選択肢に「対象外」を追加し「特定収入」⇒「対象外」に変更できるように改良しました。

※「対象外」⇒「特定収入」にする場合は、「(なし)」⇒「特定収入」と設定します。



- ・「新規会社登録・修正・削除」の[摘要枝番処理]の設定に関係なく、[F4 入力設定]の「枝番摘要を仕訳摘要にセット」が機能するようになりました。
- ・内部コード「例：0f010202」の先頭の数字の0が消えていたような場合、仕訳入力では科目が空白で表示され、元帳検索の貸借修正では「f010202」等と表示されることがあったのを修正しました。
- ・伝票入力で下記仕訳を入力して、F11 伝票登録をすると、課税の仕訳でも税額が0になっていたのを修正しました。

0 旅費交通費 / 空欄 108,000  
108,000 空欄 / 現金 0

- ・仕訳検索の検索結果で、日付等をクリックし△▽マークで降順にしたときに「修正番号」に入力してEnterを押すと入力した番号ではなくカーソルがある仕訳の修正画面に遷移していたのを修正しました。
- ・「F8 仕訳検索」の検索項目タブの画面にした状態で、元帳検索を起動して[F11 貸借修正]にて科目を「諸口」に訂正し、仕訳入力画面に戻り、検索項目タブから通常入力タブに戻った場合、諸口貸借の金額が変わっていなかったのを修正しました。
- ・仕訳入力より[F8 仕訳検索]で摘要文字を指定して検索し、修正する仕訳をクリックして仕訳修正画面に移行する。そこから、元帳検索画面より仕訳修正を行い、タスクバーのアイコンから仕訳入力に戻り、修正した仕訳のSEQ番号をクリックすると同じ仕訳が画面に複数表示される。“仕訳検索表示データ アンダーフロー 動作環境が不完全です エラーコード 0202”というエラーも表示されていたのを修正しました。
- ・仕訳検索後の仕訳修正モード時、仕訳を挿入すると、同じ番号の仕訳が何個も表示される場合があったのを修正しました。

## 2) 元帳検索

- ・部門選択ダイアログ内に↓↑ボタンを表示するようになりました。



- ・キーボード操作でCtrl+F5を押すと動作停止する場合があったのを修正しました。

(手順例)

仕訳入力→残高問合せ→科目ダブルクリック→元帳検索→仕訳選択(フォーカス)→検索一覧ボタン→1行ダブルクリック→仕訳入力で修正→キーボードでCtrl+F5(元帳検索)を押すと動作が停止していました。( [Ctrl+F5(元帳検索)] をマウスでクリックした場合は問題ありませんでした。)

- ・月日の幅を見えなくなるくらい狭くした場合、業務を起動し直したときに、月日が見えるように、幅を自動調整するように対応しました。
- ・補助元帳検索の画面で新規に枝番残高を登録した場合、追加した枝番がコンボボックスに表示されなかったのを表示できるように対応しました。

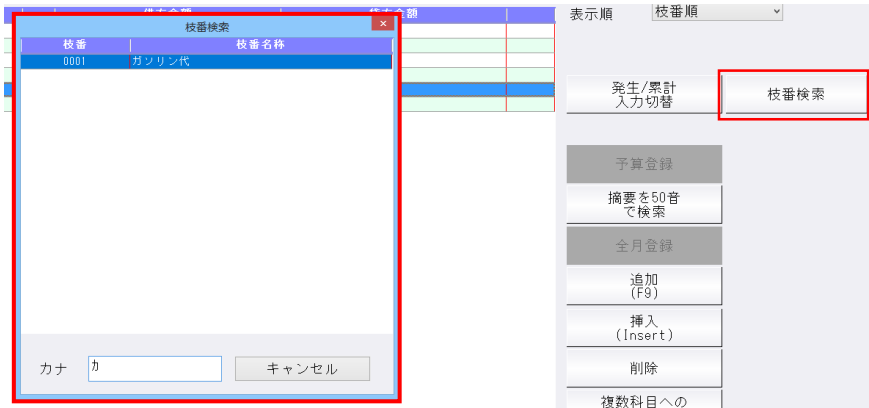
- ・科目欄で上下の矢印キーを使って科目を選択した場合、半角のカナやアルファベットを使用した科目だと「該当する科目が見つかりません。」と表示されていたのを修正しました。

### 3) 新規会社登録・修正・削除

- ・マスターの削除を行った時に、クラウド共有を解除するようにしました。

### 4) 科目設定・残高登録

- ・[枝番指定]ボタンを拡張し、枝番番号・カナ検索が行えるように対応しました。対応に伴い[枝番指定]の名称を[枝番検索]に変更しています。



- ・[枝番残高登録] [収支枝番残高登録] プレビューの前ページ戻りに対応しました。前ページ戻りに対応した帳表は下記の通りです。

- |              |             |
|--------------|-------------|
| ○枝番残高登録      | ○収支枝番残高登録   |
| *枝番残高一覧      | *収支枝番残高一覧   |
| *部門枝番残高一覧    | *収支部門枝番残高一覧 |
| *年間予算一覧      |             |
| *枝番予算チェックリスト |             |

- ・入力画面の科目選択画面で、使用しない科目が空欄で表示していたのを、詰めて表示するように改良しました。

※科目設定・変更→[入力表示科目の設定]→[登録・表示方法変更]で、下記いずれかの設定にしている場合に詰めて表示します。

#### <設定内容>

- 1.「科目(内部)コード順に並べ替えて表示」を選択している場合。
- 2.「出力順に並び替えて表示」を選択している場合。

- ・画面の表示(コントロール)を変更しました。  
[科目残高登録] [枝番残高登録] [収支科目残高登録] [収支枝番残高登録]
- ※科目間に「罫線」を付けました、文字フォントを小さくしました。
- ・金額欄にカーソルを止めた時に、どの科目にカーソルが止まっているかわかるようにインバースをコードまで表示するように対応しました。

[変更前：科目残高登録]

コード	科目名称	貸借	借方金額	貸方金額
0999	諸金	借方	0	
0998	資金	借方	0	
0101	現金	借方	2,500,000	
0102	小現金	借方	0	
0103	受取小切手	借方	0	
0111	当座預金 1	借方	300,000	
0112	当座預金 2	借方	0	
0113	当座預金 3	借方	0	

[変更後：科目残高登録]

コード	科目名称	貸借	借方金額	貸方金額
0999	諸金	借方	0	
0998	資金	借方	借方金額	0
0101	現金	借方	2,500,000	
0102	小現金	借方	0	
0103	受取小切手	借方	0	
0111	当座預金 1	借方	300,000	
0112	当座預金 2	借方	0	
0113	当座預金 3	借方	0	

- ・残高登録の画面で、[Home 合計転記]が黒い帯の状態だと選択できなかったのを選択できるように改良しました。
- ・公益Ⅲ d bにおいて、仕訳入力で科目にカーソルを合わせ「科目設定」業務に移ると、1回目は指定した科目へ移るが、2回目以降は移らず1回目に指定した科目のままになっていたのを修正しました。
- ・【貸倒引当金・債権貸倒引当金】に科目属性「貸倒損失」を選択できるように改良しました。

科目消費税属性変更

【貸倒引当金】

- 対象外
- 資産取得
- 資産譲渡
- 固定資産
- 有価証券譲渡
- 土地譲渡
- 輸入仕入
- 特定課税仕入
- 特定課税仕入返還
- 貸倒損失

OK      キャンセル(ESC)

### Ⅲ. 決算

#### 1) 決算書

- ・公益法人Ⅲ d bで、配賦を行う場合、前年度の金額にも配賦が反映されるようにしました。
- ・[F7 合計・明細]の「出力詳細」において、一般正味財産の振替額などの分類項目行、及び、予算欄に△表示の設定が効かない場合があったのを修正しました。公益Ⅲ d bのみ

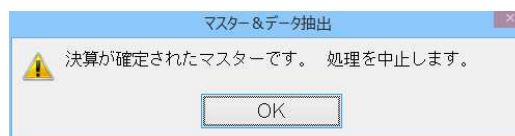
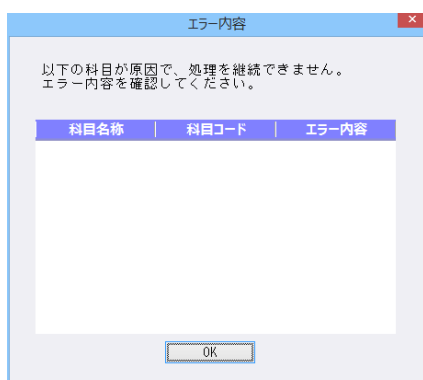
#### 2) 内訳表

- ・[F7]合計・明細]の「出力詳細」において、一般正味財産の振替額などの分類項目行、及び、予算欄に△表示の設定が効かない場合があったのを修正しました。公益Ⅲ d bのみ

## IV. 通信・移動

### 1) マスター&データ抽出

- ・データ受信分抽出時に、抽出先が「決算確定」であった場合に、空白の未設定科目エラーのダイアログを表示していたのを修正しました。決算確定時は処理不可のメッセージを表示します。



- ・会社名にシングルクォーテーション (') がある場合、マスター入替時に「'...'付近に不適切な構文があります。」とエラーになっていたのを修正しました。※新規コードで抽出する場合は問題ありません。

以上